

プレス発表資料

平成23年2月14日
独立行政法人 防災科学技術研究所

実大フィリピン型コンクリートブロック造振動台実験

独立行政法人防災科学技術研究所(理事長：岡田義光)は、地球規模課題対応国際科学技術協力事業(SATREPS)「フィリピン地震・火山監視強化と防災情報の利活用推進」の一環として、フィリピンの一般国民の生活における地震安全性の向上を図るため「実大フィリピン型コンクリートブロック造振動台実験」を実施します。

本実験では、防災科学技術研究所(つくば)の大型振動台を使用し、フィリピンの一般的な住宅を再現した実大住宅(3.6x3.6xH3.0m)2棟(建築基準に適合したモデルと適合しないモデル)の比較倒壊実験を行います。

フィリピンの一般的なコンクリートブロック造の耐震性能と挙動特性把握のためのデータを取得し、同時に地震時の倒壊過程の映像を撮影することにより耐震診断・意識向上ツールとして活用することを目的とします。

1. 実験主体：独立行政法人防災科学技術研究所
2. 日 時：平成23年2月24日(木)10時15分受付開始
3. 場 所：独立行政法人 防災科学技術研究所 大型耐震実験施設
〒305-0006 茨城県つくば市天王台3-1
4. 内 容：別紙資料による。
5. 本件配布先：文部科学記者会、科学記者会、筑波研究学園都市記者会

【内容に関するお問い合わせ】

独立行政法人防災科学技術研究所
地震研究部 井上 公
箕輪 親宏
今井 弘
電 話：029-863-7607

【連絡先】

独立行政法人防災科学技術研究所
企画部広報普及課
佐竹、山科
電 話：029-863-7783
F A X：029-851-1622

実大フィリピン型コンクリートブロック造振動台実験

1. 目的

本課題「フィリピン地震・火山監視強化と防災情報の利活用推進」ではフィリピンの一般国民の生活における地震安全性の向上を図るため、簡易な耐震診断・意識向上ツールを開発する。今回はその一環として「実大フィリピン型コンクリートブロック造振動台実験」を実施し、フィリピンの一般的なコンクリートブロック造の耐震性能と挙動特性把握のためのデータを取得することにより簡易耐震診断法を開発し、また同時に地震時の倒壊過程を撮影した映像を安全な建物の普及に向けた意識向上ツールとして活用する。

2. 概要

途上国の住宅はレンガやコンクリートブロックの組積造が多く、2010年のハイチ地震の例のように、地震のたびに脆弱な建物の崩壊により甚大な人的被害が生じている。我が国でもコンクリートブロック塀の倒壊により人命が失われるケースが見られる。

フィリピンでは、コンクリートブロック (CHB: Concrete Hollow Block) 組積造が主たる建設工法であり、建築基準に則っていない、住民や現地職人によって建設される「ノンエンジニアド住宅」が多い。これらの住宅に対する耐震性能の検証は、フィリピンをはじめとする途上国の今後の地震防災を考える上で重要である。

ここでは防災科学技術研究所 (つくば) の大型振動台を使用し、フィリピンの一般国民の住宅を再現したコンクリートブロック造住宅 (3.6x3.6xH3.0m) 2棟 (建築基準に適合したモデルと適合しないモデル) の比較倒壊実験を実施する。

3. 実験日時

平成 23 年 2 月 24 日 (木) 公開実験

- 10:15 受付開始 (研究交流棟 1F)
- 10:45 実験説明 (〃)
- 11:15 大型耐震実験施設へ移動し実験開始
- 13:00 昼休み
- 14:00 実験再開 (大型耐震実験施設)
- 15:30 終了予定 (終了時、結果説明)

※状況により、遅延する可能性あり



フィリピンのコンクリートブロック造住宅

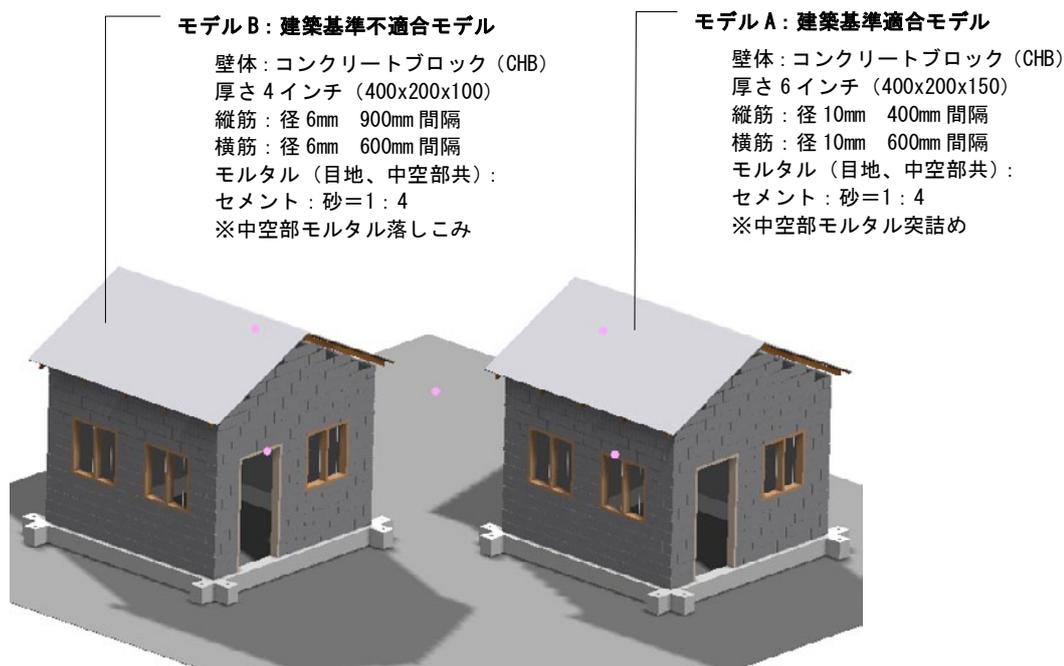
4. 場所

〒305-0006 茨城県つくば市天王台 3-1 防災科学技術研究所 大型耐震実験施設

<http://www.bosai.go.jp/>

※地図・来所方法が記載されています。TXつくば駅よりバスでお越しの方は、予め時刻をご確認ください。

5. 試験体概要



実験準備風景

6. 参加登録

実験の見学を希望される方は、本案内に添付の登録票をメールまたはファックスにより防災科学技術研究所に、2011年2月18日（金）までに送付し、参加登録をお願いいたします。折り返し確認のメールを送らせていただきます。参加希望者が多い場合、先着順とさせていただきます。

<申し込み>

メールアドレス：uchiyamada@bosai.go.jp

ファックス：029-863-7610

<問い合わせ>

独立行政法人防災科学技術研究所 内山田・今井 029-863-7607



参加登録票Registration Form

「実大フィリピン型コンクリートブロック造振動台実験」
Shaking Table Test on Philippines CHB masonry house

1	称号	Dr. / Mr. / Ms. / Others ()
2	苗字 (英語併記)	
3	名 (英語併記)	
4	所属機関	
5	所属部署	
6	住所	
7	電話 ファックス番号	
8	メールアドレス * 確認のメールをいたしますので ご記入ください。	
9	駐車場使用に関して * 予定で構いませんのでご記入 ください。	使用する / 使用しない
10	昼食時、防災科研の食 堂使用に関して * 予定で構いませんのでご記入 ください。	使用する / 使用しない

送付先：

メールアドレス：uchiyamada@bosai.go.jp

ファックス：029-863-7610

<問い合わせ>

独立行政法人防災科学技術研究所 内山田・今井 029-863-7607